

東京福祉社会だより

郷

びびき

響とは「郷」の「音」と書きます。私ども東京福祉社会では、この温かなものを大切に「心に響く葬儀」を目指しております。



第59号 平成22年9月（通刊82号）発行

理事長就任ごあいさつ

「獣医師として思うこと」
獣医師 上田 一徳 先生

葬祭セミナーのご案内

お客様からのご意見
アンケート集計

なるほど豆知識／資料請求



社会福祉法人 **東京福祉社会**

道灌山会館

江古田斎場

ホール多摩



理事長就任 ごあいさつ

この度、社会福祉法人東京福社会理事長に就任致しました
原山 陽一（はらやま よういち）でございます。

前山下 静平理事長の急逝に伴い、理事会の要請を受けて
お引き受けすることとなりました。

創立90周年を迎えた歴史と伝統ある東京福社会の理事長とし
てその責任の重さを改めて痛感しているところでございます。

東京福社会は大正8年、当時の混沌騒然たる世相の中で、
種々のご事情から葬儀の出せない方々に救済の手を差し伸べ、
自力更正をしていただくことを目的として創設されました。

爾来、創業の精神を踏まえつつ社会の要請に応え、多くの
お客様、関係各位のご支援に支えられ今日を迎えることができ
ました。

現在は社会福祉法に基づく助葬事業はもとより、広く一般の
方々の葬儀もお手伝いさせていただいておりますが、そのほか
に特別養護老人ホーム等の事業も行っております。

常に社会福祉の原点に立ちつつも、多様化するお客様のニ
ーズにお応えし、心のこもった質の高いサービスを提供し、ご満
足いただけるよう役職員一同今後とも全力で取り組んでまい
る所存でございます。

引き続き、より一層のあたたかいご指導、ご支援を賜ります
ようお願い申し上げます。

平成22年6月1日



上田 一徳

1973年1月7日 愛媛県生まれ
横浜市にて現役の獣医師として
小動物臨床の現場で治療する傍ら、
先天性疾患の病態の解明や医療機器の
発明などにも力を注いでいる。

獣医師として

思っていること

獣医師 上田一徳



獣医師とは

最近の出来事として、宮崎県で発生した口蹄疫（こうていえき）に対して伝染病の流行と蔓延を防ぐために、殺処分対象だった約27万6千頭（6月30日現在）の家畜（牛、豚）の処分を完了したのは獣医師でした。日本獣医師会によると、獣医師の仕事内容は、①農林水産分野 ②公衆衛生分野 ③バイオメデイカル分野 ④海外関係分野 ⑤動物愛護関係分野 ⑥野生動物分野 ⑦小動物臨床分野に分けることが出来ます。口蹄疫（こうていえき）問題で活躍した獣医師たちは①および②にあたり、人間の『食』に対する安全を守る役目をしておりま

す。同じ獣医師でも私は、⑦に従事する仕事、いわゆる犬猫病院にてペットの診察を行っております。ここに、獣医師には活動範囲において決定的に目的が異なることがあります。それは、『医』の対象が、『人』のためであるのか、もしくは『人と動物のため』であるのかという違いであります。つまりは動物の生命が『家畜』として扱われるのか、それともペットとして扱われるのかということなのです。ここではペットというよりも、伴侶動物と言った方が適当でしょう。小動物臨床分野では、動物の生命を人間の伴侶動物として、つまりは家族の一員としてその尊厳を守りながら扱うことが必要となります。

家族の一員としての繋がり合い

私はここで『家畜』がかわいそうであるとか、動物の命の重さについて意見したいわけでもありませんし、先述の家畜伝染病の流行を阻止していただいた獣医師の方々には心より敬意を表しております。ただ、私の今の職業目的が、人間の心を安らかにすることと動物の痛みや苦しみからの救済にあることをご理解いただきたかったです。皆様もご存知の通り、近年伴侶動物は完全に家族の一員として認識されております。家族という人間社会の最重要単位の中に、さらに内容を充実させるために犬や猫を伴侶動物として迎え入

れます。この世に生を受けてから今現在も、私は家族の中で毎日肌と肌が触れ合えないときびしくて生きて行けません。赤子の時から親に抱かれ、幼少期は犬や兄弟や友人や、思春期には男女として、そして今は結婚し、妻と子供達と犬と猫に触れ合う生活をしております。私一人だけではなく、人類皆さびしがり屋だと私は勝手に決めつけております。実際に日本動物病院福祉協会による犬のコンパニオンアニマル活動では、老人ホームに入所されている方々に週に1〜2回でも犬と触れ合っていたら、随分と笑顔になって活力がみなぎり、精神的にご満足されるとの報告があります。

平素肌の触れ合いの機会がない方がいらしたら、何かしらの方法で肌の触れ合いの素晴らしさが感じられる生活を実現していただきたい思います。条件が備わっていれば、伴侶動物は最高の喜びをもたらしてくれるでしょう。

逆死を迎えなければならぬ

近年、ペットを我が子という位置付けで飼っている方々が大勢いらつしゃいます。ここで、我々獣医師が直面する悲しい出来事が成立します。それはペットを我が子として家族に迎え入れた時、親が子供とみなしたペットの死を看取らなければならぬということなのです。

親が子供の死を体験しなければならぬこと程悲しいことがこの世の中にあるでしょうか？

我々は、この悲しい事実を『親子の逆死』とよんでおります。平素の診療に当たっては、この事柄に細心の注意を払わねばなりません。私の大好きなイギリスの歌手のエリック・クラプトンという人も、4歳の息子さんを自宅で亡くされています。彼の代表曲『ティアーズインヘブン』は、息子の死を悼んで作られた歌です。あまりにも悲劇的な事態に大変ショックを受け、クラプトンは自宅に引き籠ってしまいました。しかし多くのファンが懸念したように、ドラッグと酒の世界に舞い戻ってしまふことなく、彼は息子に捧げる曲を作ることに約13年という長い月日をかけてその悲しみを乗り越えることに成功しました。喪失の対象がたとえ動物であれ、飼い主にとって子供と同等に位置する存在が寿命を全うする時は感情が錯乱します。飼い主は、出来れば長生きしてほ

しいという純粹な思いと、出来るだけ苦しませたくないという思いが交差し、そしてどのような医療形態をもつて死を迎えさせてあげるかの選択を強いられるのです。

安楽死

森鷗外の『高瀬舟』は人の安楽死の是非を問うた有名な小説で、私も学生の時に読んで以来今でも私の中で安楽死に対しては明快な解答が得られておりません。近年、ヨーロッパやアメリカのある州では人の安楽死は合法化されました。ペットに於いての安楽死の基準も各国の獣医師会が指針を示しておりますが、その内容は賛否両論で決定には至りません。にもかかわらずここに話を出したのは、先述の如く私自身が安楽死に対して、いや死に対してきちんとした定義をすることなく診療しているという葛藤を告白してしまいかったのです。私は、ペットの死をみなければならぬ飼い主に、この告白をします。こんな

獣医師があなた様のペットの死に際をお手伝いさせていただこうとしているのです。と。私は、体験したことがないものに対して明らかかな解答を用意することができません。骨折したり、具合が悪くて入院したことはあれど、死は体験したことがないのです。だから精一杯、一生懸命に考えてみました。①明らかに死期が迫っており、改善する医療手段が見当たらない ②生きる基本である食べて排便排尿するという行為に支障がある ③耐え難い痛みや苦しみがある、という項目がペット側にみられたときに、私は安楽死を適応してもよいのかと考えます。この項目はあくまでも動物側の問題で、人間側の介護に対する手間暇や金銭的な許容範囲も医療には必要な要素となりますが、安楽死を施行しなければならぬ私の基準からは出来るだけ排除させていただきたく思います。なぜならば、動物からは安楽死の合意は決して得られないからです。犬猫は自殺をしないと

ておりますし、ペットの明らかかな自殺は私も目にすることがありません。はたして犬猫は自分の生をどうしたいのか。私は日々それを考えながら、いや悩みなから診療を行っているのです。

かわいそうじゃない

終盤になりましたが、これだけは知っていたかったです。これがありません。あまりかわいらしすぎる犬猫を伴侶動物としてもてはやさないでいただきたい。あまりにも小さくてうるうるした目をした子は、じつはかなり病弱であることが知られております。自然界を強く生きられなかった虚弱なオオカミが犬として人と共生するようになったともしわかれておりますから、もともかわいいということ自体が動物として弱いのもかもしれません。ただ、現在の乱繁殖されたペットたちは、人為的にわざと小さくおとなしく作られます。純血種自体がそういう発想ですが、なんでも物事には程があると思います。虚弱な子が、

折角生を受けて世に出てきたのだから飼ってあげようと思う気持ちがある飼い主に最初からあんなにいいのですが、それを知らずに飼ったばかりに『なんでもうちの子はこんなに病院通いしなければならぬのか』という事態に陥ります。現在のペット産業には少し警告を発せねばならないと考えております。

診療するよりも救われている

獣医師として思うことを存分に書かせていただきましたが、つまりは、私は人と伴侶動物を治すなんておこがましい、ただの相談役であり、治療は体其自然治癒し易くなる手助けを行っているに過ぎず、いつも迷い悩みながら診療しているのです。そして、何より診療することにより私自身が救われているのです。飼い主に必要とされ、動物が少しは痛みや苦しみから解放されたかもしれない。そうすることで、私自身の存在価値が少しは実感でき、幸せを与えていただいているのであります。

葬祭セミナー随時開催中!

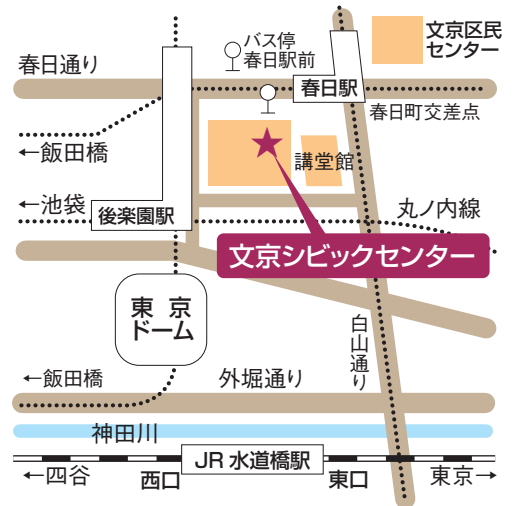


東京福社会では現在葬祭に関するセミナーを、下表の通り随時開催しております。ご近所の方、ご興味のある方は是非お気軽にご参加ください。

文京エリア セミナーのご案内

場 所：東京都文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター
定 員：20名（定員になり次第受付終了）

9月・ H23.1月	「葬祭セミナー」 「会葬のマナー講座」	講師：真言宗豊山派若宮山 仙蔵寺住職 川俣 宥全 氏
10月・ H23.3月	「葬祭セミナー」 「遺産整理」	講師：税理士法人レガシィ ファイナンシャルコーディネーター 小鍛治 健 氏
11月	「葬祭セミナー」 「墓地と仏壇」	講師：お仏壇のはせがわ 南長崎店店長 内海 裕 氏



お申し込み・お問い合わせは
電話**03-3823-2387**

参加費無料、参加者全員に粗品プレゼント！是非ご参加ください。
※開催日時、場所、内容等、詳細は左記連絡先までお気軽にお問い合わせください。
※当日は、勧誘、販売の類は一切ございませんのでご安心ください。

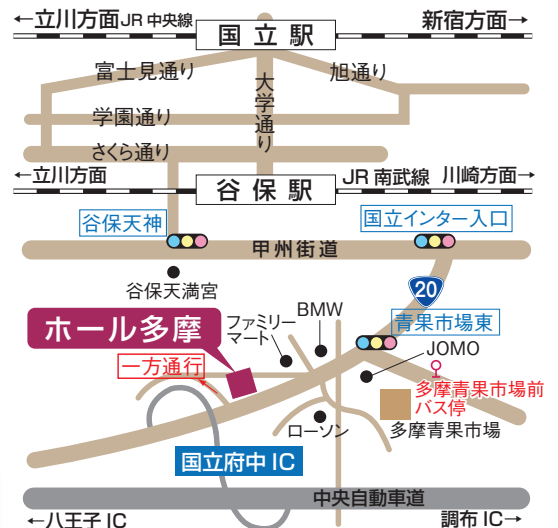
国立エリア セミナーのご案内

場 所：東京都国立市谷保 892-1 東京福社会 ホール多摩

日時	場所	内容
9/4 (土) AM10:30~PM12:00	東京福社会 ホール多摩	式場内覧会 お葬式セミナー
9/14 (火) AM10:30~PM12:00		
11/10 (水)		
11/28 (日)		

参加費は無料！ 葬儀に関するどんな疑問にもお答えいたします。
また、式場から宿泊設備を供えた遺族控室まで自由にご見学いただけます。お気軽にご参加ください。

お申し込み・お問い合わせは
電話**042-572-7833**



出張セミナーのご案内

ご指定の日時、ご指定の場所まで
当会スタッフが伺い、セミナーを
行います。

対 象：企業、公共団体、町会、老人会などからご依頼を
いただいております。

費 用：無料

お申し込み・お問い合わせは
電話**03-3823-2387**

※セミナー会場の手配、参加者の募集等をご依頼主側で行っていただきます。
※会場使用料や飲食料金等が発生した場合は、ご依頼主のご負担となります。
※当日の参考資料は、社会福祉法人 東京福社会のカタログを使用いたします。

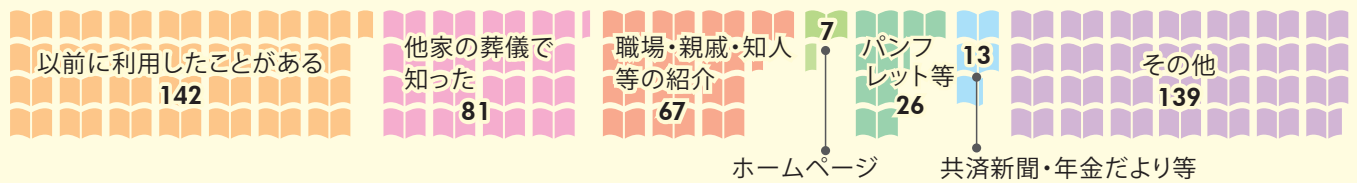
お客様からのご意見 (アンケート)

東京福社会では、ご利用いただいたお客様から、率直なご意見、ご感想を頂戴するため、アンケートへのご協力をお願いしております。今後とも、いただきました貴重なご意見等を十分に踏まえ、より心のこもった、質の高いサービスを提供し、皆様にご満足いただけるよう一層努めてまいります。

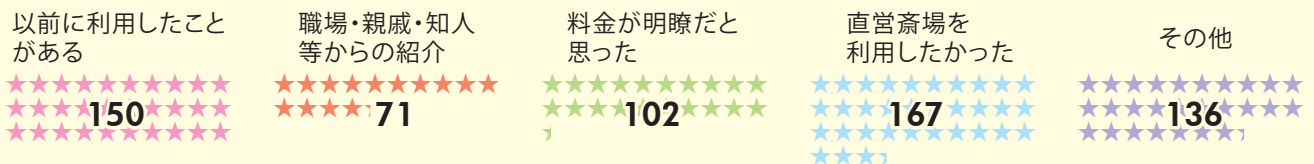
アンケートの概要 ◆実施期間:平成21年4月1日～平成22年3月31日 ◆発送数:1184通 返信数:432通

1 葬儀依頼の経緯についてお伺いします

①東京福社会をどのようにして知りましたか (複数回答可) 合計回答数**475** 📖 = 5



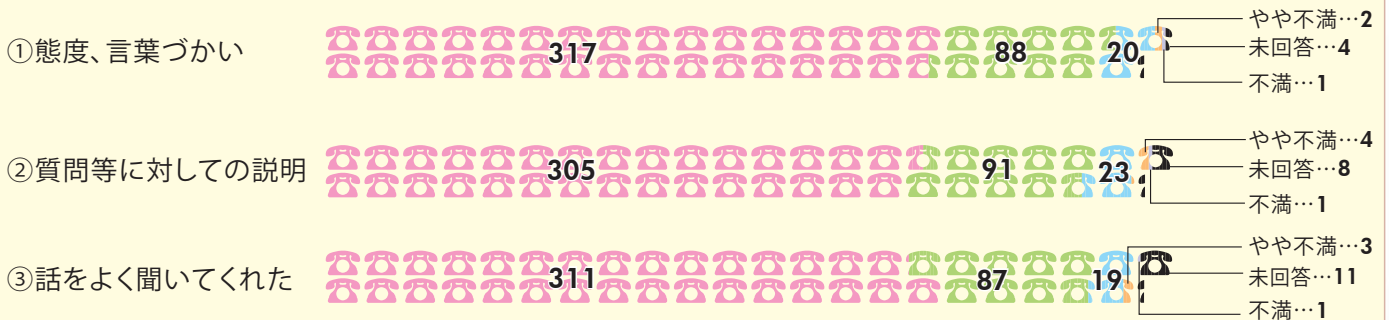
②今回、東京福社会に葬儀を依頼した理由について教えてください (複数回答可) 合計回答数**626** ★ = 5



2 電話の対応についてお伺いします

回答数**432** ☎ = 10

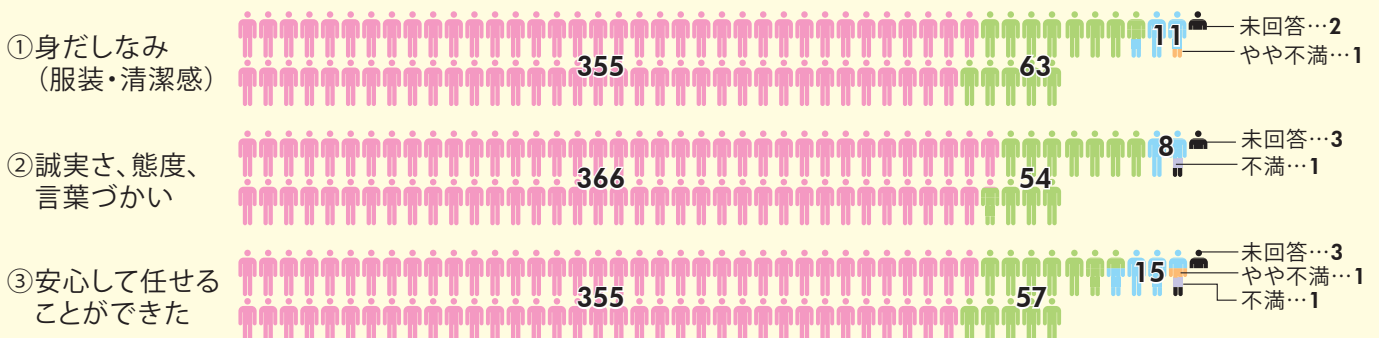
☎ 満足 📞 ほぼ満足 📞 普通
📞 やや不満 📞 不満 📞 未回答



3 担当職員についてお伺いします

回答数**432** 👤 = 5

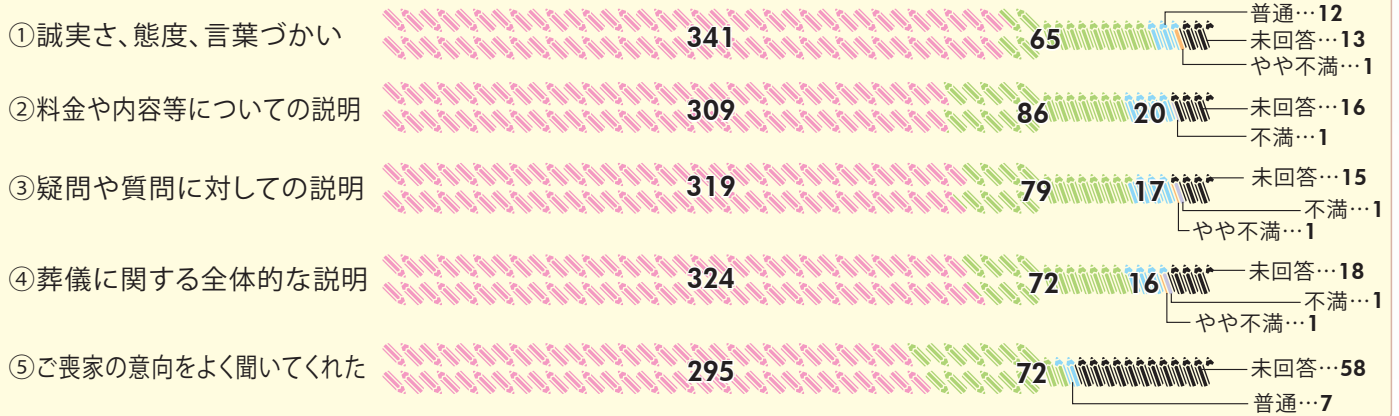
👤 満足 👤 ほぼ満足 👤 普通
👤 やや不満 👤 不満 👤 未回答



4

葬儀の打合せについてお伺いします 回答数432 鉛筆 = 5

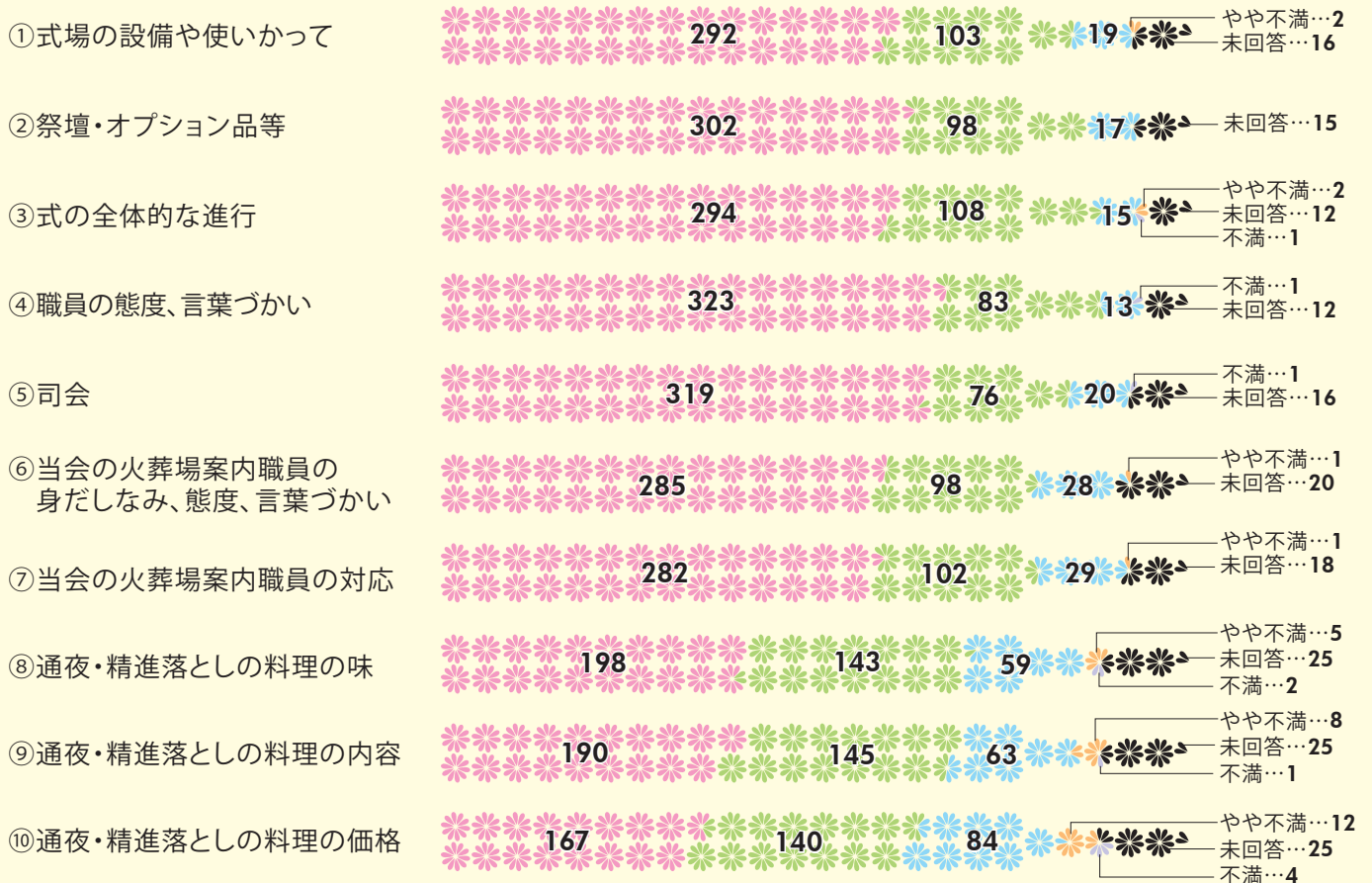
満足 ほぼ満足 普通
やや不満 不満 未回答



5

通夜・葬儀等についてお伺いします 回答数432 花 = 10

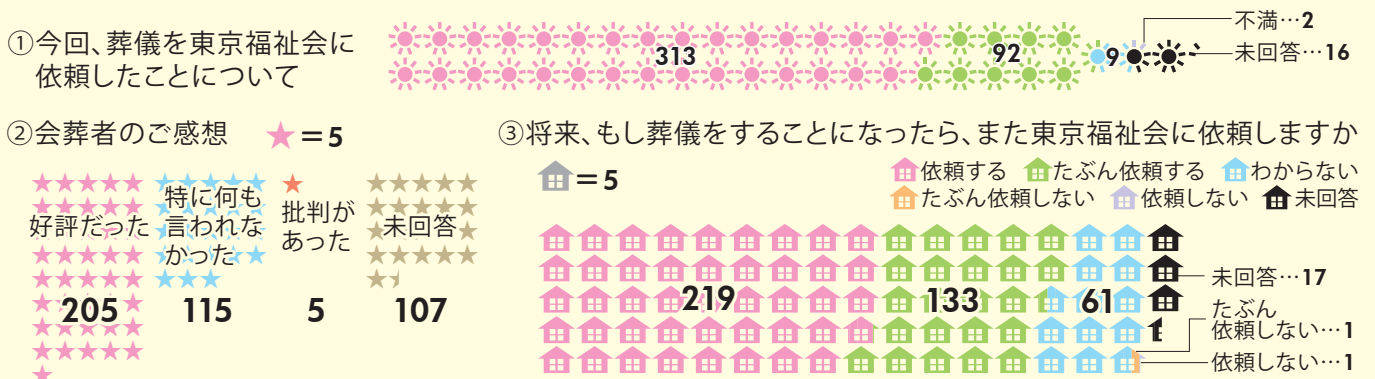
満足 ほぼ満足 普通
やや不満 不満 未回答



6

今回の葬儀全体についてお伺いします 回答数432 太陽 = 10

満足 ほぼ満足 普通
やや不満 不満 未回答



ちよつと
教えて？

～なるほど豆知識～

菊の花

きくのはな

9月9日は五節句のひとつ「重陽の節句」です。もともとは中国の風習で日本に伝えられたものですが、中国では奇数は陽の数で、縁起のよい数字であると考えられています。9月9日は陽の数の最大値「9」が重なる日であることから「重陽」と呼ばれ、大変おめでたい日とされています。邪気を払い長寿を願って、菊の花を飾ったり、菊酒を酌んだりして祝う習慣があります。

ただし、現在では他の節句（1月7日「人日の節句」、3月3日「上巳の節句」、5月5日「端午の節句」、7月7日「七夕の節句」）と比べると存在感の薄い節句になっています。

「重陽の節句」は、別名「菊の節句」とも呼ばれています。菊の開花時期（10月～11月）には早いのですが、今年の旧暦の9月9日を新暦にすると10月16日になりますので、旧暦の9月9日はちょうど菊が開花する時期になります。10月から11月にかけては全国各地で菊祭りが開催され、菊の盆栽や菊人形等を見ることができます。

菊は中国原産で奈良時代に日本に伝えられました。当初は、宮中等の特権階級の間で観賞用や薬用として用いられていました。

平安時代末期から鎌倉時代初期に在位した、後鳥羽天皇は菊の花をとて気に入り、菊の花の紋章を使用し始めました。以後、菊の花は皇室の紋章になっています。

菊は、日本伝来以後、常に品種改良され種類が増え続けています。特に江戸時代には、一般庶民も菊に親しむようになり、品種改良が数多く行われたため種類が激増しました。一部はヨーロッパにも輸出されました。

現在のフランスでは、11月1日が「諸聖人の日」というキリスト教カトリック教会にちなんだ祝日となっています。この日にお墓参りをする習慣があるのですが、日本同様に墓前に菊の花を供える風習があります。

この風習は、江戸時代に日本で品種改良された多種多様な菊がヨーロッパに輸出されたこと、日本において葬儀の際に菊の花を供える風習があることと何らかの関係があると思われますが、小欄では現時点で、はっきりしたことを述べられるまでには至っていません。

さて、日本において、葬儀の際、現在のように大量の菊の花が使用されるようになったのは戦後のことです。

（前述のとおり、菊には様々な種類があります。葬儀に使用する白い花の菊は、一般に「白菊」と呼ばれています。なお、「白菊」にも様々な品種があります。以下に登場する「菊の花」とは主に「白菊の花」のことを示します。）

そもそも、それまでは菊の花を周年大量生産する技術がありませんでした。それまでの葬儀は、野辺の送りが盛大に行われたり、土葬したりする等、現在とやり方が異なり、使用する生花の量も現在と比べて少ないものでした。また、造花もよく利用されました。

戦後、日本各地（特に愛知県）で菊の周年大量生産が本格的に始まりました。菊は「日照時間が一定時間以下になったら開花する」という特性があります。その特性を利用して、電照して日照時間を長く見せかけたり、遮光して日照時間を短く見せかけたりすると、開花時期を調節することができます。さらに、開花時期の異なる品種を組み合わせることによって、他の花よりも容易に周年大量生産できるようになったのです。その上、高貴な花（菊の花言葉は「高貴」で、皇室の紋章にもなっています。）で、花持ちが良く、丈夫であるため、葬儀の花として広く普及したのです。

「葬儀の花といえば菊の花」というイメージが定着した要因のひとつであると考えられます。

しかし、時代は流れ、現在は、様々な栽培技術や輸送技術が発展し、菊以外の様々な花も周年大量生産できる時代となりました。

そのため現在は、「お葬儀の際、菊の花にこだわらず、様々なお花を飾りたい。」というご希望をご喪家様よりいただくことが多くなりました。実際に、菊以外の花を使用した花祭壇や生花等のご注文が増えています。

今後もこの傾向は続くと思われるので、私どもは、そのご希望に添えるよう努力して参ります。

様々な花を周年大量生産できるようになったのは、栽培技術や輸送技術の飛躍的な向上によるものですが、これは、日本が平和であるからこそ成しえることといえます。

大切な故人様のために、いつでも様々なお花をお飾りしてお葬儀ができるということは、不幸中の幸いといえるかもしれません。

<訂正>

東京福祉会だより『響』第58号（平成22年7月発行）の記事「道元のさとり、良寛のさとり」の本文中に誤植がありましたので、お詫びして訂正いたします。

◇1頁3段目後半

「正法眼蔵隋聞録」

→「正法眼蔵隨聞記」

◇同箇所囲み文

「我在家の時、善院にして」

→「我在家の時、禪院にして」

◇2頁2段目中ほど

「印可の喝」→「印可の偈」

■葬儀に関する詳しい資料（施設案内、料金表〈仏式、神式、キリスト式、花祭壇など〉）をご用意しております。お気軽にご請求ください。



- ① 仏式のご案内 ② 花祭壇のご案内 ③ 道灌山会館のご案内 ④ 江古田斎場のご案内
⑤ ホール多摩のご案内 ⑥ 会友制度のご案内 ⑦ 葬祭のしおり

■資料のご請求はこちらまで

〈電話〉03-3823-8026 〈E-mail〉info@fukushikai.com

東京福祉会 渉外部 まで（月～土／9:00～17:00）